

Zonta News

Build a Better World for Women and Girls



親愛なるゾンシヤンの皆様

現在の世界は安全とは言えません。世界各地で、一部の国における望ましくない政治的発展、ウクライナに対する戦争、経済的不安定、気候変動、エネルギー危機などに直面し、私たちは恐怖を感じています。このような行動は、ジェンダー平等の衰退を招くだけでなく、**世界中でより多くのジェンダーに基づく暴力行為**を可能にする有害なものとなっています。女性の権利と保護を考慮しながら、これらのグローバルな問題に取り組むとき、私たちは解決策を見つけ、ジェンダーに基づく暴力を減らすことができることは、何度も証明されています。



ウテ・ショルツ国際会長とアリソン・サマーズ事務局長は先週、2022 年「ゾンタは NO と言う」キャンペーン期間中にオクラホマ州のゾンタクラブとオレンジウォークで会いました。ウテ国際会長はセントラル・オクラホマ ZC のエレイン・ドックレイ会長と共に、ミッドウエスト市のマツト・デュクス市長と面会しました。

だからこそ、親愛なるゾンシヤンの皆様、そして友人の皆様、私たちが女性に対する暴力に NO と言い続けることがこれまで以上に重要なのです。私は、「**ゾンタは女性に対する暴力に NO と言う**」キャンペーン期間中に、女性や少女の安全と保護を確保するための決意を新たにするよう皆様をお願いいたします。私たちが地域社会で努力を重ね、隣人住民を巻き込んで行動を起こせば、多くの人々が声を上げるエネルギーが政策を変えるきっかけとなり、行政機関は対応を迫られることになります。

多くのゾンシヤンがすでに女性に対する暴力をなくすために行動を起こしており、どのように女性が暴力に怯えて生きることがないようにしているかを知ることは、動機づけになります。これらの活動を見るには、www.ZontaSaysNO.com、Facebook、Twitter、Instagram、LinkedIn で #ZontaSaysNO を使用してキャンペーンをフォローしてください。ゾンタの会員が団結すれば、私たちは誰にも止められない力になることを私は知っています。

心を込めて



Ute

ウテ・ショルツ

2022-2024 年国際会長

国際ゾンタおよびゾンタ女性財団



ウテ国際会長の動画メッセージの概要

私はここセントラル・オクラホマに、この地域のゾンタクラブのゾンシャンとともに来ています。今、とても特別な瞬間です。私たちは、女性に対する暴力に対する私たちの闘いを示すために、この橋をオレンジ色に点灯しています。西オクラホマの市長と地元のコミュニティから私たちの活動を支持されていることを、私たちはとても誇りに思います。とても素晴らしいことです！

先週、2022年奉仕クラブ指導者会議に出席していたウテ会長は、オクラホマ州のゾンタクラブとともに「16日間のキャンペーン」と「ゾンタは女性に対する暴力にNOと言う」をスタートしました。セントラル・オクラホマZC会長のエレイン・ドックレイは、ミッドウエスト市のマット・デュークス市長と面会しました。



**ZONTA SAYS NO
TO VIOLENCE AGAINST WOMEN**
ONLINE SUMMIT
GIVING TUESDAY
29 NOVEMBER
US\$10*
REGISTER TODAY

ZONTA
SAYS NO
TO VIOLENCE AGAINST WOMEN

*Not including fees.
All proceeds go to the Zonta Foundation for Women International Service Fund to support global initiatives to address gender-based violence.

今年 11 月 29 日の Giving Tuesday(寄付の日)に、国際ゾントは 1 日限りのオンラインサミットを開催し、どのように社会が一丸となって女性や少女に対する暴力に NO を訴えるべきかという情報を共有します。基調講演者の**ミーラ・ヴィジャヤンさん**(右)と、3 人のゾンタ奨学金受賞者(パネル下)からなる “Young Voices for Change” 「変革のための若い声」に、どうぞ参加してください。各地域のゾンタクラブが参加できる 2 つの対話型ワークショップに加わり、人生を変えるような行動をとりましょう。私たちは、現在そして次世代の女性や少女にとって、より安全な世界を作ることができるのです。



ミーラ・ヴィジャヤン
基調講演



レナ・カランディアン
2022 年 YWPA 奨学金
受賞者



レイチェル・リム
2021 年 YWPA 奨学金
受賞者



リリアナ・サバージ・ピント
2021 年 WIT 奨学金
受賞者

参加費は、1 人当たり 10 ドルで、純益はすべてゾンタ女性財団の国際奉仕基金に寄付され、ジェンダーに基づく暴力に対処する為の世界的な取り組みの支援に使われます。Zonta Says NO Summit に参加する会員は、チケット代金をゾンタ女性財団の「Every Member Every November (会員全員が毎年 11 月に寄付しましょう)」の寄付金に充当することも可能です。

全てのゾンタの会員とその友人が招待されていますので、この機会にお友達やご家族にゾンタを紹介してみたいかがでしょう。ゲスト用の追加チケットをご購入ください。

Reserve your spot today

チケットには全セッションへの参加費が含まれています。イベント前に各セッションへのリンクを記載したメールをお送りします。

Every Member Every November

今年もまた、より良い世界—暴力のない世界を築くために、ゾンタ女性財団への寄付を通して、私たちの組織の重要な活動を認識していただくよう、各会員・クラブに対し協力をお願いしています。財団への寄付は、女性や少女にチャンスや機会を与え、彼女自身をエンパワーするための声を届けるものです。



Make your gift

あなたの寄付がどのように受益者の皆さんの生活に影響を与えているか、更に詳しい情報は www.zonta.org/ISP をご覧ください。

ゾンシヤンの活動

クラブと会員は、地域社会に於いて女性や少女に対する暴力に「ノー」と言うことで、大きな前進を遂げています。女性や少女が暴力の恐怖におびえることが無いようにと取り組む素晴らしい活動を紹介している以下のストーリーをお読みください。

ポーターヴィル ZC とグラニットヒルズ高校 Z クラブが「リサ・プロジェクト」を開催

米国タラサ州教育庁の協力のもと、ポーターヴィル ZC とグラニットヒルズ高校 Z クラブが、児童虐待の世界の現実を聞き、見て、体験できるユニークな多感覚展示体験「リサ・プロジェクト」を開催しました。



子どもたちの目線に立った音声ナレーションで、虐待を描いたシナリオを各部屋に案内しています。このような体験を通じて、子どもたちが日々直面している世界に入り込むことができます。クラブは、来場者が性的虐待を含むさまざまな形態の児童虐待を理解し、その兆候に気づき、いつか子どもを救うためにその知識を活用できるようになることを期待しています。

ボーン・コート・ドール ZC が、地元の性暴力被害者に哀悼の意を表して「赤いベンチ」を設置

ボーン・コート・ドール ZC(フランス)は、5月8日にジェンダーに基づく暴力によって殺害されたオードリー・クレマンさんとその娘アルバンさんを追悼し、地元の病院のロビーで赤いベンチの設置式典を行いました。



「ベンチは記念になるべきもので、みんなで記憶するためのものです！この野蛮な行為についてのすべてが語られなければなりません。この殺人は、5月8日、犠牲者の伴侶であり、父親であり、同僚であった男によって行われたのです。...私たちはここでもう一度思い出し、時を止めるためにここにいるのです。このベンチは記念碑となり、この歴史を伝え、この感情を呼び起こし、あの日起こったことを誰もが忘れないようにする役割を果たすでしょう。これらの女性の死は、特に私たちゾンシャンに動揺を与え、これまで以上に、世界中の女性や少女に対する暴力と闘わなければならないと確信させました」と、ゾンシャンのマリオン・リューバさんが述べました。

ゾンシャンの活動をもっと見るには、www.ZontaSaysNO.com をご覧ください。

Share Your Story

25
30
40
50
60
75
85
95



celebrates this month's
club anniversaries!

25
30
40
50
60
75
85
95

1 地区フォートワース ZC(米国)と 4 地区トロント ZC(カナダ)は今月 95 周年を迎えられました。

おめでとうございます。地域社会、そして世界の女性と少女のためのより良い世界を築くために努力されている皆さんに拍手を送ります。

11 月に節目の記念日を迎える他のクラブについては、「[ゾンタニュース](#)」をご覧ください。



www.zonta.org



国際翻訳委員 矢崎 和喜子
国際翻訳委員 西川 ひろこ